

平成21年10月9日

各 位

上場会社名 株式会社リヒトラブ  
 代表者 代表取締役社長 田中 経久  
 (コード番号 7975)  
 問合せ先責任者 取締役経理部長 大内 高明  
 (TEL 06-6946-2525)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,250	120	120	40	2.21
今回発表予想(B)	9,000	200	120	70	3.86
増減額(B-A)	△250	80	0	30	
増減率(%)	△2.7	66.7	0.0	75.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	9,601	△74	△79	△328	△18.00

平成22年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,200	130	160	100	5.52
今回発表予想(B)	8,970	200	180	120	6.62
増減額(B-A)	△230	70	20	20	
増減率(%)	△2.5	53.8	12.5	20.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	9,570	△63	△53	△325	△17.89

## 修正の理由

当社グループを取り巻く環境につきましては、昨年来の国内外における景気の急激な落ち込みは、一部に改善の兆しが見られるものの依然として厳しい状況が継続しており、雇用環境の悪化や個人消費の低迷など、一段と不透明感の強まる状況が続いております。

このような状況のもと、通期の業績予想を精査した結果、売上面におきましては、個人消費や法人需要の低迷に加え、低価格化競争の激化による影響が見込まれることから、売上高を当初予想から下回る値に修正いたします。

また、利益面におきましては、原油価格の変動による原材料価格の上昇等の要因が見込まれるものの、現状におきましては、円高により原材料価格は概ね安定して推移する見込であり、また製造経費、販売費及び一般管理費の削減の推進等の効果により、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を上回る値に修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上